

県民ワクワクチャレンジプランコンテスト2022 プレゼンテーション審査結果
(若者部門) 令和4年7月9日

No.	支援金	分野	チーム名・代表者	事業名	実施場所	事業概要
1	-	観光	福大旅行部 代表 安馬 大智	ショート動画を使った新しい福井の観光プロモーション	県内全域	・ショート動画を使い、複数のSNSで福井県の観光地の情報を発信することにより、流行に敏感な若者世代をターゲットとして、福井県の観光地の知名度を向上し、福井県の魅力を高め、福井を観光地化する。
2	100万円	アート	福井アートライン準備委員会 代表 西馬 晋也	福井鉄道沿線のアートライン事業 ～あなたとアートと鉄道と～	県内全域	・福井鉄道の各駅にアート作品を設置し、「駅自体」を観光資源とし、利用者の増加を図る。 ・日頃触れることのないアート作品に触れることで、美術展や文化的イベントの参加者増加に繋げる。
3	80万円	スポーツ	KID's STRONGMAN実行委員会 代表 中山 佳男	パワースポーツアクティビティKID's STRONGMAN	県内全域	・コロナ自粛による子供の慢性的な運動不足の解消のため「キッズストロングマン」(イベント)の開催。 ・日常的に運動することのきっかけ、生きていく上で大切な力を養い、体を使うことの楽しさを親子で体感する。
4	-	まちづくり	一般社団法人Compath 代表 大嶋 朋裕	まちの課題を気軽に知れて、楽しみながら関わられるコースビル事業のモデル構築	県内全域	・クラフトビール事業を行い、販売によって出た収益の一部を地域課題の解決の費用に回し、気軽に楽しみながら地域課題に参画できる取組みの実施。県民の愛県心の醸成を育み、地域力を向上を目指す。
5	40万円	まちづくり	集団小商 代表 高橋 駿介	フクイまちづくりユースPJ (U、I、Jターン者だけではなく、地元民と考える地元の武器と戦い方のWS)	坂井市	・まちなかの賑わいづくりのため、活動意欲を持った若手世代の情報交換拠点の整備。 ・若手世代のプレイヤーの発掘を行い、一緒に考えながら事業のサポートを行う。
6	-	まちづくり	NEXTSABAE実行委員会 代表 井波 雅博	さばえオータムフェア事業	鯖江市	・鯖江商工会議所青年部、鯖江青年会議所、鯖江市連合青年団が合同で「さばえオータムフェア」開催。 ・家族みんなで鯖江市の活気を感じてもらい、今後も鯖江市に足を運んでもらうためのきっかけ作り。
7	-	まちづくり	坂井市まちづくり実行委員会 代表 和田 真幸	坂井市活性化事業	坂井市	・丸岡商店街に未来の自分や大切な人に手紙を贈る事ができる時を駆けるポストの設置・運用。 ・米を食べて感じて楽しめるイベントを開催し、米の需要と直接販売ルートの拡大、担い手を育てる。
8	80万円	教育	かめ。すく～る 代表 亀川 豊親	若狭湾から世界へ「旅する絵本」プロジェクト	嶺南	・子ども達が絵本と、住民との交流を通じて、若狭湾の自然や環境を学ぶ。子ども達が感じた魅力を地域外に発信するオリジナル絵本を制作。 ・プロジェクトを通じて繋がった地域住民と、絵本の読み聞かせ勉強会などを行い、地域で子育てするコミュニティの醸成。